

学校関係者評価委員会報告書

学校法人瓶井学園日本理工情報専門学校は、平成26年度学校自己点検・自己評価結果に基づいて、平成27年4月4日に学校関係者評価委員会を実施しましたので、以下のとおり報告いたします。

平成27年4月8日

学校法人瓶井学園

日本理工情報専門学校

学校長 瓶井 修

1. 学校関係者評価委員

氏名	所属
石上 芳弘	イシウエヨシヒロ建築設計事務所 代表
蔵敷 重壽	元大阪市教育委員会事務局 高等学校教育課長 元大阪市立都島工業高等学校 校長
宮崎 雄次	大阪府電気工事工業組合 青年部顧問
篠原 史規	有限会社車楽工房 代表取締役
増南 正	有限会社スタジオ・マックス代表取締役、本校卒業生
宮崎 吉雄	トナミ電工株式会社取締役会長、本校卒業生保護者

2. 議事報告

項目	評価・意見
(1)教育理念・目標	「学校の理念・目的・育成人材像・特色・将来構想などが学生・保護者等に周知されているか」について、ほぼ適切との自己点検・自己評価結果は妥当であるとの意見が一致した。 保護者に入学式の案内状を送付し式への列席を促し、入学式翌日に保護者懇談会開催し保護者との話し合いの場を設け本校教育への貴重なご意見を頂くことができたことは高く評価されるとの意見があった。
(2)学校運営	「教育活動等に関する情報公開が適切になされているか」について、適切との自己点検・自己評価結果は妥当であるとの意見が一致した。 ホームページにて「自己点検・自己評価報告書」、「学校関係者評価委員会報告書」の情報公開を行い、「学校案内」、「募集要項」についてはホームページでも閲覧できるようにした。学校関係者評価委員会においては公開項目の検討を重ねている。 「情報システム化等による業務の効率化が図られているか」について、ほぼ適切との自己点検・自己評価結果は妥当であるとの意見が一致した。 成績証明書発行、卒業証明書発行、卒業台帳の作成、卒業証書の発行等の業務のデータ化が整備され効率化が図られているが、国家資格関連の証明書発行に関してまだ改善の余地がある。

<p>(3)教育活動</p>	<p>「キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫・開発などが実施されているか」、「関連分野の企業・関係施設等や業界団体等との連携により、カリキュラムの作成・見直し等が行われているか」、「関連分野における実践的な職業教育（産学連携によるインターンシップ、実技・実習等）が体系的に位置づけられているか」「職業教育に対する外部関係者からの評価を取り入れているか」の4点について、ほぼ適切との自己点検・自己評価結果は妥当であるとの意見が一致した。</p> <p>教育課程編成委員会において決定した夜間 電気工学科の職業実践専門課程への申請については3月に認定された。</p> <p>また、教育課程編成委員に設備管理専門の企業が加わった方がよいので、はないかとの意見があり、今年度より2社追加となった。</p> <p>教育課程編成委員会において企業としては、コミュニケーション能力・プレゼンテーション能力の高い学生を採用したい傾向があるので、教科に組み込むべきであるとの意見があり今後検討することとなった。</p> <p>「職員の能力開発のための研修等が行われているか」について、ほぼ適切との自己点検・自己評価結果は妥当であるとの意見が一致した。</p>
<p>(4)学修成果</p>	<p>「資格取得率の向上が図られているか」について、ほぼ適切との自己点検・自己評価結果は妥当であるとの意見が一致した。</p> <p>資格取得率の向上には、重点的に取り組んでいる。第一種・第二種電気工事士国家資格については、土曜日に国家資格受験対策を集中的に実施することにより試験合格の成果を得ている。特に夜間部の合格率が高かった。しかし第三種電気主任技術者試験においては、合格率5%という難関であり成果が出にくいのが現状である。</p> <p>工事担任者 DD 第一種の養成課程を電気デジタル情報科・電子・情報工学科に対し開講し100%の取得となった。</p> <p>「卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか」、「卒業後のキャリア形成への効果を把握し学校の教育活動の改善に活用されているか」の2点について、ほぼ適切との自己点検・自己評価結果は妥当であるとの意見が一致した。</p> <p>卒業生の就業先企業等との産学連携の理解・協力を得ており、在校生の就職にもつながっている。</p>
<p>(5)学生支援</p>	<p>「学生の健康管理を担う組織体制はあるか」、「学生への生活環境への支援は行われているか」、「保護者と適切に連携しているか」の3点について、ほぼ適切との自己点検・自己評価結果は妥当であるとの意見が一致した。</p> <p>成績・出席の状態について学級担任より保護者に連絡しており、特に成績・出席の状態が芳しくない学生の保護者に対しては詳しく状況を説明し、懇談を行うなど適切に対応している。</p> <p>優秀な学生の保護者に対しては対応できていない面があるので成績優秀者の保護者を卒業式後のパーティーに招待し懇談する機会を得た。</p> <p>夜間部を設置しており、社会人でも働きながら資格取得、スキルアップを目指すことができる体制となっている。</p>
<p>(6)教育環境</p>	<p>「学内外の実習施設、インターンシップ、海外研修等について十分な教育体制を整備しているか」について、ほぼ適切、「防災に対する体制は整備されているか」について、適切との自己点検・自己評価結果は妥当であるとの意見が一致した。</p> <p>海外研修等についてはアメリカ・ヨーロッパで行っていたが、学生の減少や経済状況の影響から定員に達しないことが続き現在は募集していない。</p>

	非常時における教職員の役割分担を決め、適切な誘導ができる体制をとり、適時訓練の実施をおこなっている。
(7)学生 of 受入れ募集	特に問題なし。
(8)財務	特に問題なし。
(9)法令等の遵守	<p>「自己評価の実施と問題点の改善を行っているか」についてほぼ適切、 「自己評価結果を公開しているか」について、適切との自己点検・自己評価結果は妥当であるとの意見が一致した。</p> <p>自己点検・自己評価を実施し、問題点の改善に取り組んでいるが、点検項目については今後も検討を重ねていく。</p> <p>平成26年度は、ホームページにて「自己点検・自己評価報告書」、「学校関係者評価委員会報告書」の情報公開を行っている。</p>
(10)社会貢献・地域貢献	特に問題なし。
(11)国際交流	<p>「学習成果が国内外で評価される取組を行っているか」について、ほぼ適切との自己点検・自己評価結果は妥当であるとの意見が一致した。</p> <p>ベトナムの大学を数校訪問し、ラクホン大学と提携した。</p> <p>ベトナム人の技術教員養成を目的とした特待生留学の受け入れを提案している。</p>